









(認定 NPO 法人) ストップ結核パートナーシップ日本
2015 年 (H27) 活動報告

<p>1 月</p>	<p>第 2 回日経アジア感染症会議に参加 (1/16~17) 1/16~17 沖縄 万国津梁館 テーマ：具体的アクションプラン策定に向けて</p> <p>ストップ結核ジャパンアクションプランフォローアップ会合 (1/21) 参加：外務省、厚労省、JICA、結核予防会、STBJ</p>	
<p>2 月</p>	<p>バルセロナ宣言に対する署名活動をスタート (2月~3/20)</p> <p>2014 年 (H26) 決算監査 承認 (2/24) 場所：グリュエネスハイム</p>	
<p>3 月</p>	<p>国際結核セミナー、世界結核デーフォーラム、全国結核対策推進会議に参加 (3/5~6) 場所：ヤクルトホール ポスター展示： 「2020 年に罹患率 10 万対 10 を実現するために、考えられるシナリオ」 田中慶司事務局長</p> <p>決算理事会 (3/11) 2014 年 (H26) 会計報告承認</p> <p>バルセロナ宣言署名を世界結核議連に提出 (3/20) 世界結核デーに向けて、署名を提出。 議員連盟から 16 名の署名を得た。</p> <p>世界結核デーに向けた記者発表を実施 (3/23) 場所：厚労省記者クラブ</p> <p>① 世界結核デー ～ 世界の結核最新状況 ～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 世界結核デーと世界結核の現状 ・ バルセロナ宣言 <p>② 2020 年までに日本を低蔓延国への取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 都内某保健所の結核対策 <p>→3/25 産経新聞に記事となった。</p>	  

	<p>第 90 回結核病学会に参加 (3/27～3/28) 場所：長崎ブリックホール 展示テーマ：2020 年低蔓延化に向けて、WHO 新戦略、アクションプラン、糖尿病と結核など。</p>	
<p>4 月</p>	<p>ホームページ改定作開始 HP 見やすく、使いやすく改定</p> <p>GII/IDI (外務省・NGO 懇談会) (4/22)に参加</p> <p>ネパール震災への義援金呼びかけ (4/25～6/22) S T B J 役員、団体会員、個人会員、ゆかりの地ツアー、HP などを通じて呼びかけた。 310,500 円 を結核予防会へ振込み (6/22) 予防会を通して JANTRA などに結核を中心とした医療サービス普及の為に使用された。</p>	
<p>5 月</p>	<p>第 2 回結核ゆかりの地ツアーを実施 (5/19) 場所：新山手病院・グリーンネスハイム・保生の森 大場昇監事による案内 第 1 部：散 策 挨拶 森 亨 新山手病院・保生園周辺散策： 案内とお話し 大場 昇 第 2 部： 講 演 (グリーンネスハイム新山手集会室) 挨拶 渋谷金太郎</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 「保生園」での療養生活 小形清子 2. 「保生園」設立の背景、結核治療・対策の歴史と日本の健康政策への影響など 島尾忠男 3. 退院した結核患者の会「保生会」について 大場 昇 コメント 朝日健二 4. 新山手病院での結核治療の現状 江里口正純、井上ゆづる 5. 「再起への道」(※) -肺機能訓練療法- 上映 挨拶 島尾忠男 	 

	<p>メディア 読売新聞 夕刊コラム (6/27)</p> <p>73名参加</p>	
--	--	---

<p>6月</p>	<p>新ホームページ公開</p> <p>GII/IDI (外務省・NGO 懇談会) に出席(6/4)</p> <p>場所：外務省</p> <p>WHO 総会の報告</p> <p>新国際保健政策</p> <p>GHIT Fund 年次総会 (6/6)</p> <p>場所：六本木アカデミーヒルズ 49F タワーホール</p> <p>ポスト 2015 年外務省 NGO 意見交換会 (6/25)</p> <p>場所：外務省</p>	
-----------	--	---

<p>7月</p>	<p>JOY さん、国際協力機構 (JICA) の月刊広報誌「mundi」に体験談を掲載 (7月号)</p> <p>第4回 I G R A臨床研究会の主催・協力の主催・協力 (7/4)</p> <p>テーマ：日本における高齢者結核対策と結核罹患率低減へのIGRAの貢献</p> <p>場所：JP タワー</p> <p>医師約70名参加。</p> <p>ストップ結核ジャパンアクションプランフォローアップ会合に参加 (7/6)</p> <p>場所：外務省</p> <p>参加：外務省、厚労省、JICA、結核予防会、STBJ</p> <p>議題：結核対策の重要性やUHC、新技術との関わり</p> <p>国際保健政策 2016-2020 への提言提出 (7/16)</p> <p>GII/IDI NGO 連絡会を通してコメント</p>	 
-----------	---	---

	<p>ODA 政策協議会に参加 (7/17) 場所：外務省</p> <p>世界銀行セミナー「ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ (UHC) の実現に向けて：保健医療部門の労働力における課題への対応」参加 (7/24)</p>	
<p>8 月</p>	<p>H28 年度予算要望活動</p> <p>-武見敬三会長と面談 (8/3) -要望書の提出 (8/5)</p> <p>厚労省(厚生労働大臣、副大臣、担当政務官、担当審議官、感染症課、国際課、厚生科学課) 外務省 (外務大臣、副大臣、担当政務官、担当審議官、国際保健室)</p> <p>アジア結核専門家会議の主催・協力 (8/7-9)</p> <p>座長：森 亨先生</p> <p>テーマ：The END TB strategy, implications for implementation in Asia</p> <p>場所：インドネシア バリ</p> <p>GII/IDI (外務省・NGO 懇談会) に出席(8/20)</p>	  
<p>9 月</p>	<p>G7 保健ネットワークへの参加 (9月～)</p> <p>第1回会合 (ジョイセフ) (9/9)</p> <p>結核予防週間に向けた記者発表 (9/16)</p> <p>平成 26 年国内結核の概況 ～外国出生者の結核～ 「低蔓延化～根絶」を目指すアジアの結核対策 → 「赤旗」9/22 記事になった</p> <p>JICS (日本国際協力システム) NGO 支援事業 活動報告・意見交換会に参加 (9/17)</p> <p>インドネシア・ワヤンを活用した啓発活動 (H26) の発表</p>	

	<p>平成 28 年診療報酬改定への要望書を提出(9/18) 結核予防会と連名で提出（保険局医療課）</p> <p>浜田議連事務局長への情報インプット（9/25～） 議連開催を視野に入れ、必要と思われる確認、報告事項をインプット</p>	
<p>10 月</p>	<p>UHC デー（12/12）の普及啓発への協力（10月～）</p> <p>Global TB Summit へ向けての提言活動（10月～） バルセロナ宣言に対する署名活動を開始 議連への情報提供、働きかけ</p> <p>グローバルフェスタ JAPAN2015 に参加（10/3-4） 場所：お台場センタープロムナード 結核予防会と協働で啓発活動を実施</p> <p>ストップ結核パートナーシップ（ジュネーブ）への情報インプット（10/7） 塩崎厚労大臣と Lucica Ditiu の保健大臣会合（ベルリン）への情報インプット</p> <p>GII/IDI（外務省・NGO 懇談会）に出席（10/23） 場所：外務省 第 69 回国連総会外務省報告など</p>	
<p>11 月</p>	<p>第 74 回日本公衆衛生学会総会に参加（11/4～11/6） 場所：長崎ブリックホール 展示テーマ：「低蔓延化～根絶」を目指すアジアの結核対策、2020 年低蔓延化、SDGs、結核と糖尿病、Global TB Report2015、アクションプラン、TB FACT(技術、資源、HIV, MDR) など</p> <p>ストップ結核ジャパンアクションプラン・フォローアップ会合に参加（11/10） 場所：結核予防会水道橋ビル 参加者：外務省（国際保健政策室）、厚生労働省（感染症課・国際課）、</p>	

JICA(人間開発部保健第1グループ)、STBJ

報告：平成28年度概算要求

議題：

- ・新規案件（JICA技術協力事業）発掘・形成について
- ・JICA本邦研修「海外研修員受け入れ見直し（原則として事業展開企画に記載された協力プログラムに基づくものに限定する）」等について



Global TB Summit へ向けた Global TB Caucus への協力（11/28～30）

場所：南アフリカ（ケープタウン）

- ・バルセロナ宣言への署名送付

前回（3月世界結核デー）の署名と合わせ26名の国会議員から署名が集まり、国際結核議連（Global TB Caucus）へメッセージとともに送付。世界では2015年10月現在、97ヶ国610名の議員が署名。

- ・メッセージを武見会長、浜田事務局長の名前で送付



12月 G7保健ネットワークとして、G7保健ネットワーク提言書の提出予定（12月予定）

**Global Health Working Group for the 2016 G7 Summit (GHWG)
Roundtable Discussion（12/17 予定）**

場所：東京プリンスホテル

第9回ストップ結核パートナーシップ日本理事会・総会開催（12/18 予定）

GII/IDI NGO 外務省懇談会への参加（12/21 予定）

場所：外務省

